

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年6月12日

事業者名: 株式会社 タナック

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	ソーラーパネル導入、営業車両用のHV車への切替により温室効果ガス排出量の削減を行っている。 上記取組にて中小企業向けSBTイニシアチブの認定を取得している。	⑬気候変動に具体的な対策を、⑭海の豊かさを守ろう、⑮森の豊かさを守ろう	2023年8月より計測中、電気料金ベースで月平均34%減を達成。	指標	温室効果ガスの削減率
				目標	2030年目標で弊社期(2021年8月～2022年7月)比で総量42%削減を達成
社会	次世代を担う学生の工場見学受入や講演実施等、人材育成に貢献	④質の高い教育をみんなに、⑪住み続けられるまちづくりを、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	弊社期(2023年8月～2024年5月現在) ・工場見学受入: 3回実施(岐阜市、各務原市の小学生) ・講演実施: 3校実施	指標	・地元小中学生の工場見学及び職場体験の受入れ件数 ・地元小中学校及び大学での講演実施件数
				目標	2030年までに ・地元小中学生の工場見学及び職場体験の受入れ件数 年平均3件受入 ・地元小中学校及び大学での講演実施件数 年平均5件実施
経済	生産管理システムやSaaS型クラウドサービスを導入、デジタル技術を活用した業務効率化を推進する。	⑧働きがいも経済成長も、⑰パートナーシップで目標を達成しよう、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	2021年度生産管理システムを導入、従業員1人当たりの所定外労働時間(月平均)が10時間以下を継続実現	指標	・所定外労働時間(月平均)の削減 ・ペーパー使用率(プリンター経費)の削減
				目標	・2030年までに所定外労働時間(月平均)5時間以下を目指す ・2030年までにペーパー使用率(プリンター経費)を50%以上削減を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・重点項目について社内共有を実施。月に1回定例会議を実施し、パートタイムも含めSDGsの取組共有を行っている。またクォーター毎の全社会議にて進捗状況、改善提案を行い目標達成に向け進めている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				